

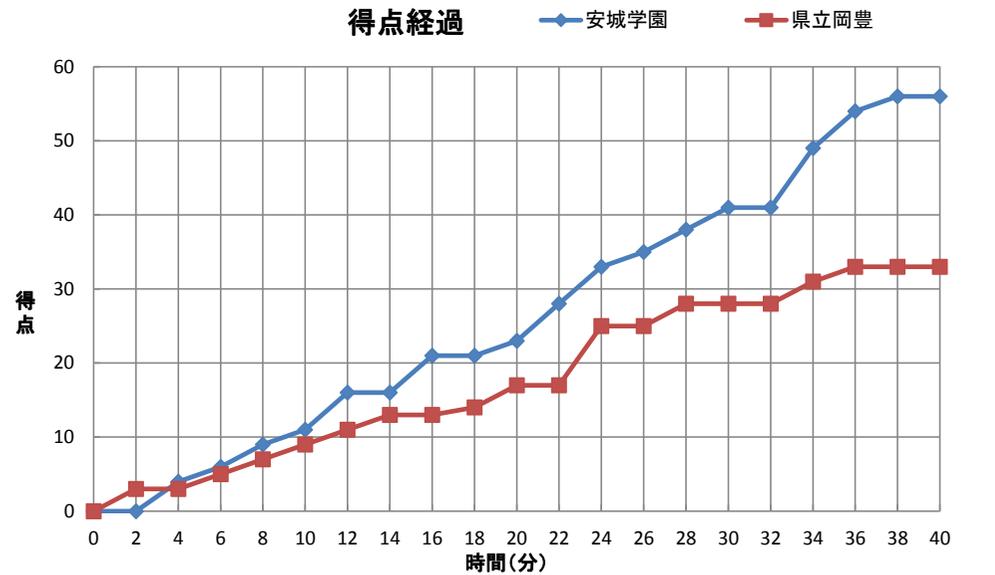


平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

女子		平成27年7月29日 12:50 開始													
1回戦		京都学園大学	J												
◎ 安城学園 (愛知県)	56	<table border="1"> <tr><td>11</td><td>1st</td><td>9</td></tr> <tr><td>12</td><td>2nd</td><td>8</td></tr> <tr><td>18</td><td>3rd</td><td>11</td></tr> <tr><td>15</td><td>4th</td><td>5</td></tr> </table>	11	1st	9	12	2nd	8	18	3rd	11	15	4th	5	33 県立岡豊 (高知県)
11	1st	9													
12	2nd	8													
18	3rd	11													
15	4th	5													
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則		
* 4	土田 帆乃香	6	1	1	1	0	* 4	和泉 絵利子	2	0	1	0	2		
5	熊谷 季子	0	0	0	0	0	* 5	溝淵 咲彩	6	0	3	0	1		
6	高橋 美帆	0	0	0	0	0	6	森田 奈未	3	1	0	0	0		
7	白井 望	2	0	1	0	0	* 7	門田 唯	5	0	2	1	1		
* 8	中野 みなみ	6	2	0	0	0	8	吉村 百加	0	0	0	0	0		
9	荻野 桜	0	0	0	0	0	* 9	篠田 果歩	6	1	1	1	1		
10	出羽 汐穂	2	0	1	0	0	10	林 紘子	-	-	-	-	-		
11	相澤 ひかり	0	0	0	0	1	11	原田 佳苗	0	0	0	0	0		
12	上村 菜々美	0	0	0	0	1	12	安並 果音	0	0	0	0	1		
* 13	須田 多恵	11	3	1	0	1	13	田野 日菜乃	0	0	0	0	0		
* 14	岡田 真那美	16	0	8	0	2	* 14	田村 碧衣	11	2	2	1	2		
* 15	高橋 華菜	13	0	5	3	0	15	高橋 亜弥	0	0	0	0	0		
コーチ	金子 寛治					0	コーチ	川井 文雄					0		
Aコーチ	玉越 千恵						Aコーチ	間嶋 春妃							
合計		56	6	17	4	5	合計		33	4	9	3	8		
主審: 川満 有紀															
副審: 長島 正博															

得点経過



CTO	1・2P	3・4P				OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	4:56	:	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	10:56	16:02	26:36	33:47	37:15	:	:	:	:

〔戦評〕
 Jコート第3試合は、愛知県代表の強豪校安城学園とインターハイ常連校高知県代表の岡豊の対戦となった。安城学園#4#8#13#14#15、岡豊#4#5#7#9#14でスタート。
 第1P 序盤から、岡豊は#9の3pを皮切りに、激しいオールコートからのチェンジングディフェンスで仕掛け、果敢に#7や#14の1対1のドライブインから得点を狙う、しかし安城の高さに阻まれ思うように得点できない。序盤から、高さに勝る安城、高さはないもののスピードで向かっていく岡豊、両チームとも特徴を生かした激しい戦いとなり、第1P11対9。
 第2P 安城は#15のポストプレイを中心に#8の3p、#13ジャンプシュート突き放そうとするも、岡豊のポストマンへのダブルチームに対して思うようにパスが回らず加点できない。岡豊も厳しいディフェンスを緩めることなく一進一退が続き、第2P23対17安城リードで前半終了。
 第3P 出だしより一層ディフェンスを厳しくした岡豊は、安城のボール運びに対しスティールやターンオーバーを誘い出し、#14の3p、#7の1対1で得点を重ねる。しかし安城も落ち着きを取り戻し、#14のリング下のシュートやリバウンドシュート、#8の3pで着々と得点を重ね、第3P41対28で終了。
 第4P ディフェンスが甘くなってきた岡豊に対し安城は、リバウンドを支配し始め、リバウンドからの速攻や#15のインサイド、#4、#13の3pで流れをつかみ得点を重ねる。一方、岡豊はドライブインを中心に攻めるが思うように得点することができない、残り5分安城は、オールメンバーチェンジをする余裕を見せ、56対33で安城学園が勝利し2回戦に駒を進めた。
 力に勝る安城学園、敗戦をしたものの、最後まであきらめない姿勢を持ち続けた岡豊、観戦している人の目を引き付ける好ゲームであった。

戦評: 伊藤 久 記録: 山城高校